

全国高校生

英語創作ことわざ コンテスト2019

SHAPE ENGLISH
INTO SHAPE



主 催：大妻女子大学文学部英語英文学科
企画運営：APPT (Anti-Proverb Project Team)

全国高校生 英語創作ことわざコンテスト2019

～ コンテストの趣旨 ～

創作ことわざとは、ことわざの一部を別な語に置き換え、
新たなことわざを生み出すことを言います。
これを作るには、音声・語彙・文法すべての領域にわたる、
総合的な言語能力が必要です。
全国の高校生が鋭く豊かな感性を発揮し、
お洒落で機知に富んだ言語表現を作り出すことを期待します。
それは、将来、新たなことわざとして、
世の中に定着するかもしれません。



日本語の例

「渡る世間に鬼はなし」から「渡る世間は鬼ばかり」、「花より団子」から「花より男子」、「当たって砕ける」から「当たって砕け」、「出る杭は打たれる」から「出過ぎた杭は打たれない」という新しい表現が生まれました。最近の例では、「二兎を追う者は一兎をも得ず」をもじった「二兎を追うと、三兎めが出てくる」があります。今回のコンテストでは、この英語版を作ります。

英語の例

ハリー・ポッターシリーズには、It's no good crying over spilt milk. (こぼれたミルクを嘆いても仕方がない)をもじったIt's no good crying over spilt potion. (こぼれた毒薬を嘆いても仕方がない)という表現が出てきます。広告には、Good things come to those who wait.をGood things come to those who bait.に変えた例があります。wait(待つ)をbait(餌をつける)に替えると、good thingsは「果報」から「釣果(目標)」に変化します。waitとbaitは、脚韻を踏んでいます。

募集対象	英語を母語としない高校生
募集期間	2019年11月1日～11月30日
応募方法	www.lit.otsuma.ac.jp/english/anti-proverb/
参考資料	ウェブサイトのPDF『英語創作ことわざハンドブック』
審査結果	2019年度末、ウェブサイトに公表
賞品	図書カード10,000円(10人)

お問い合わせ：✉ otsuma.kotowaza@gmail.com